

1. 研究課題名

Japan Bronchoscopy Database を用いた、経気管支肺生検と経気管支クライオ生検の安全性と有用性の比較

2. 試料・情報

(1) 利用目的

2023 年から実施中の気管支鏡レジストリ (Japan Bronchoscopy Database: JBD) により、気管支鏡に関連するデータを全国の施設からリアルタイムかつ網羅的に収集可能となりました。本研究は JBD を用い、経気管支肺生検 (Transbronchial lung biopsy: TBLB) と比較した、経気管支クライオ生検 (Transbronchial lung cryobiopsy: TBLC) の安全性と有用性を検証することを目的としています。

研究期間は承認日から 2026 年 3 月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2024 年 1 月から 2025 年 3 月の間に、気管支鏡検査を受けられた方の JBD を利用して行います。JBD 登録時は当院 ID を使用しますが、名前や住所などの個人を特定できる情報は登録されません。また、本研究に関連するデータを抽出する際は個人が特定できない処理がなされますので、患者さん自身の個人情報が入部に流出することはありません。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 呼吸器内科
研究代表者：栗野 暢康 (所属：呼吸器内科)

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター
〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22
TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604
担当：呼吸器内科 栗野 暢康